

令和六年第四回  
世田谷区教育委員会定例会

時 令和六年二月二十七日

所 世田谷区教育委員会会議室

午前十時開議

○渡部教育長 ただいまから令和六年第四回世田谷区教育委員会定例会を開会いたします。

本日、澁澤委員、坂倉委員はオンラインで参加しております。なお、本会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第十四条第三項に基づき会議は成立していますことを申し添えます。

まず、次第の1、令和六年第三回定例会会議録の承認についてですが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○渡部教育長 御異議なしと認め、会議録を承認することといたします。

次第の2、本日の署名委員を指名させていただきます。中村委員と鈴木委員、どうぞよろしく願います。

本日は、議案一件と事務局からの報告が四件ございます。

それでは、次第の3、議事に入ります。

日程第一を上程いたします。

〔大野調整係長朗読〕

日程第一 議案第十四号 世田谷区立幼稚園管理運営規則の一部を改正する

規則

○渡部教育長 議案第十四号につきまして、宇都宮教育総合センター長より提案理由の説明をお願いします。

○宇都宮教育総合センター長 それでは、議案第十四号、世田谷区立幼稚園管理運営規則の一部を改正する規則につきまして御説明させていただきます。

本件ですが、区立幼稚園集約化等計画に基づく区立幼稚園等への三年保育の導入に向けて、令和六年度に認定こども園世田谷区立多聞幼稚園において実施する三歳児プレ保育に参加している幼児の保護者から、令和七年四月一日を入

園日とする多聞幼稚園の四歳児クラスへの入園申込みがあったとき、優先して入園を承諾する旨の規定を附則に加える必要があるため、本件を提出させていただきますました。

一ページおめくりいただき、右上に2と書いてあるページを御覧ください。こちらが規則の改め文になっております。記載のとおり、附則に第二項を追加するものでございます。

次に、また一ページおめくりいただき、右上に3と書いてあるページの新旧対照表の附則の第二項を御覧ください。第二項については、次ページにまたがつておりますけれども、左側が改正後、右側が改正前となります。改正後の部分に令和七年四月一日を入園日とする認定こども園世田谷区立多聞幼稚園の四歳児の入園について、多聞幼稚園で令和六年度に実施する三歳児プレ保育の参加者の保護者から申込みのあったときは、優先して承諾する旨を規定しております。

続きまして、右上に2と書いてあるページの附則を御覧ください。こちらにございますように、本規則は公布の日から施行を予定しております。

説明は以上でございます。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

○渡部教育長 ただいまの説明に対して、御質問、御意見がございましたら、どうぞ。

よろしいですか。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 それでは、議案第十四号について採決を行います。

本件を原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

「「異議なし」の声あり」

○渡部教育長 御異議なしと認め、本件を原案のとおり承認いたします。

それでは、次第の4、報告事項の聴取に入ります。

(1) 図書館ブックボックスの運用開始について、本件に関して、齋藤中央図書館長より説明をお願いします。

○齋藤中央図書館長 私からは、図書館ブックボックスの運用開始について御報告いたします。

当件は、昨年十二月十二日開催の教育委員会にて、図書館ブックボックスの設置について御報告いたしました。その後、設置場所である小田急電鉄との調整やボックスの調達などを行い、運用や経費などが明確になったことから、運用開始について御報告するものです。

1の主旨でございますが、区立図書館では、図書館の開館時間での利用がでなかつた方々を含め、より多くの方が通勤通学の際などに予約資料を受け取れる図書館ブックボックスについて、小田急電鉄の協力により、小田急線下北沢駅に設置するモデル事業を令和六年四月から開始いたします。

2、図書館ブックボックスの設置内容ですが、(1)設置場所は、小田急線下北沢駅の中央改札口の外のエレベーター横になります。

次ページを御覧ください。次ページの配置図に、小田急線の上のほうに中央改札口というのがございまして、その横になります。この改札は京王線へ乗り換えるための改札口でもあり、京王線の改札口からも程近いところになります。

お戻りいただいて、大きさ・形状でございますが、約一平米のスペースに設置する三十四のボックスを備えた宅配ロッカーでございます。

また次ページの姿図を御覧ください。ボックスの大きさは、奥行き四十五センチ、高さ百二十九センチ、横幅百八十センチとなっております。ボックス自体の内寸は、奥行きが四百十五ミリ、高さが百十五ミリ、横幅が二百四十五ミリで、資料記載のとおり、ボックス当たり最大五冊程度を想定しております。

お戻りいただきまして、利用方法ですが、①利用者は、インターネット、窓

口等で資料の予約時に図書館ブックボックスでの受け取りを指定いたします。

②、用意ができた資料については図書館カウンター下北沢の受託者がボックスへ搬送いたします。③利用者は、利用カードのバーコード読み取りで該当ボックスの予約資料を受け取ります。④利用者は、貸出期間内に読み終えた資料を、最寄りの図書館、図書室、図書館カウンターのブックポストや窓口に戻却するという利用方法を想定しております。

続きまして、4、利用時間ですが、記載のとおり、小田急線下北沢駅の始発、おおむね五時ちようどから、終電、午前一時頃までの間でございます。

5、概算経費ですが、電気工事や設置作業費を含めて、購入・設置経費で約七百万円、資料の仕分け、運搬などの運営委託経費として年間約四百万円、土地の賃借料や電気代など維持管理経費として年間百万円でございます。

次ページに記載されておりますスケジュールですが、記載のとおり、令和六年四月一日月曜日よりモデル実施による運用開始とし、令和六年度中に評価、検証を行い、令和七年度以降に今後の方向性の検討や新たな取組みの実施などを予定しております。

報告は以上になります。

○渡部教育長 ただいまの説明に対して、御質問、御意見がございましたら、お願いします。

よろしいですか。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 それでは、次に進みます。

(2)学校の働き方改革に関する教員アンケートの実施及び集計結果（速報版）について、本件に関して、前島学校職員課長より説明をお願いします。

○前島学校職員課長 それでは、学校の働き方改革に関する教員アンケートの実施及び集計結果（速報版）について御報告いたします。

まず、資料の1、主旨でございます。世田谷区教育振興基本計画（案）にも盛り込んでございますが、令和六年度から（仮称）世田谷区立学校における働き方改革アクションプランを策定して、具体的な取組みを定め、教育委員会として計画的に働き方改革を推進することとしております。そのアクションプラン策定の参考とするため、教員の働き方や意識等を把握するアンケートを実施いたしました。その集計結果を速報版としてまとめましたので、報告するものでございます。

2の実施概要でございますが、アンケートの対象は、記載の正規の教員約二千四百名を対象とし、回答期間は、教員の繁忙期を避けまして、学校の冬休みの前後の期間とし、無記名のアンケートフォームで実施いたしました。主なアンケート項目は、記載の五項目でございます。

次に、3の集計結果でございますが、回答総数は千五百六十八件で、回答率は六五・四％ございました。

(2)集計内容につきましては、問いに対する回答の数、割合のみをまとめたものが次の二ページ以降に掲載してございます。

今、御説明させていただいた主なアンケート項目で、集計結果の内容でございますが、四ページから六ページまでが属性に関する質問とその問い、集計結果、八ページがこれまでの働き方改革に関する教育委員会の取組についての質問、それに対する集計結果、九ページから一五ページまでが令和五年一月から十二月までの一年間の勤務状況についての質問、それに対する集計結果、一六ページから二一ページまでが勤務上の悩みについての質問及びその集計結果、二二ページ以降、最後までが働き方改革についての質問及び集計結果でございます。

最後に、資料一ページにお戻りいただきまして、4の今後の取組みでございますが、このたびの報告では、単純に数字で件数や割合としてお示ししている

ものでございまして、記述式のその他意見や自由記述意見については、今回はまとめてございません。今後、こうした記述式の回答と合わせまして分析、検討を進めまして、毎日行っている出退勤記録のデータや毎年行っているストレスチェック調査などと合わせて、令和六年度に策定予定のアクションプランの基礎資料とするとともに、教育委員会が実施する学校の働き方改革の効果的な取組みにつなげてまいります。

報告は以上でございます。

○渡部教育長 ただいまの説明に対して、御質問、御意見がございましたら、どうぞ。

よろしいですか。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 それでは、次に進みます。

(3)イチローPOST世田谷区立小中学校連携プロジェクトの実施について、本件に関して、山口教育研究・ICT推進課長より説明をお願いします。

○山口教育研究・ICT推進課長 それでは、私から、イチローPOST世田谷区立小中学校連携プロジェクトについて御説明いたします。

1、主旨についてでございますが、教育委員会では、それぞれの子どもたちが思い描く未来を自分らしく生きるために、自らが課題に向き合い、判断して行動できるよう教育振興基本計画（案）の教育目標に幸せな未来をデザインし、創造するせたがやの教育と掲げております。そこで、子どもたちの未来を応援するという、ユニクロが次世代育成プロジェクトとして実施しているイチローPOSTの取組みを自治体として初めて共催実施することについて報告するものでございます。

2、実施までの経緯につきましては、経済産業部より、企業と連携した取組みとして教育総合センターへ紹介されまして、教育委員会の教育目標と共有で

きる取組みと判断いたしました。そして、子どもたちへの効果や学校への事務負担も考慮しながら、本プロジェクトの実施を決定したという経緯でございます。

3、実施概要の(1)事業内容についてでございます。子どもたちが様々な夢や挑戦、その思いを手紙に書いてイチロー氏へ送ることにより、イチロー氏がその手紙を読み、実際に会いにきてくれたり、特設サイトからメッセージを送ってくれたり、子どもたちの夢を応援、後押しするプロジェクトでございます。(2)配布対象は、記載のとおりでございます。(3)実施方法につきましては、三月上旬頃に各学校にイチローPOSTの用紙が届いて、児童・生徒へ配付をいたします。続きまして、三月下旬頃に、児童・生徒は、任意ではございますが、手紙を記入し、学校ごとに取りまとめて事務局へ送付いたします。最後に、五月以降にイチロー氏が実際に会いに来たり、メッセージを配信したりする予定でございます。

報告は以上となります。

○渡部教育長 ただいまの説明に対して、御質問、御意見がございましたら、どうぞ。

よろしいですか。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 それでは、次に進みます。

(4)各課行事予定について、本件に関して、井上教育総務課長より説明をお願いします。

○井上教育総務課長 それでは、令和六年三月の各課行事予定につきまして御報告させていただきます。

まず、教育委員会の予定でございますけれども、三月十二日に第五回教育委員定例会、また、三月二十二日に第六回教育委員定例会が予定されてござ



います。

次ページ以降に各課の詳細な行事予定表をおつけしてございますので、後ほど御確認いただければと思います。

報告は以上でございます。

○渡部教育長 ただいまの説明に対して、御質問、御意見がございましたら、どうぞ。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 (5)その他の連絡事項等はありませんか。

「「なし」の声あり」

○渡部教育長 次回の教育委員会は、三月十二日火曜日午前十時から、教育委員会議室において開催いたします。

以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

これもちまして令和六年第四回世田谷区教育委員会定例会を閉会いたします。

午前十時十六分閉会